



## 令和5年度群馬県入隊入校予定者激励会を支援

募集・広報室



入隊入校予定者入場



主催者代表挨拶 防衛協会会長



国家斉唱 12音

令和6年2月25日（日）群馬地方協力本部長（防衛事務官 小久保 勝之）は前橋市にある昌賢学園ホールにおいて、群馬県防衛協会、群馬県隊友会、群馬県家族会及び曲南会（群馬地本OB会）が主催する令和5年度群馬県入隊入校予定者激励会を支援した。

激励会は、2部構成で行われ、第1部では、入隊入校予定者のご家族、群馬県知事、各市町村長、各協力団体会員及び第12旅団長以下群馬県所在部隊長の約500名が参加し、入隊入校予定者を激励した。祝辞では、群馬県知事及び第12旅団長から激励の言葉をいただいた。主催者を代表して群馬県防衛協会会長（町田 錦一郎）から「志をしっかりともって自分自身を高めていただきたい」と入隊入校予定者を情熱あるお言葉で激励した。入隊入校予定者代表挨拶では、海上自衛隊一般幹部候補生採用予定者から「平和を守るために目の前の困難に立ち向かっていきます」と決意を述べた。

第2部では、第12音楽隊（隊長 富田 純子1陸尉）の演奏会が行われ一般応募者を含め約800名の来場者に対し、「喜歌劇「軽騎兵」序曲」や「さくらのうた」など、アンコールを含め計8曲を披露し、来場者を魅了した。

来場者からは「素晴らしかったです、機会があったらまた聴きたいです」などの言葉をいただいた。

群馬地方協力本部は、引き続き各協力団体、自治体及び部隊と密接に連携をとり、自衛隊への更なる理解促進を図る。



群馬地本部長祝辞



防衛大臣激励メッセージ



第2部 12音演奏会